

UGM300

安全上のご注意

 必ず実行していただく「強制」の内容です。

! 注意	禁止	取付金具は上下逆に取り付けけない 鏡が外れて落下したり、破損したりしてけがの原因となります。		取付金具の解体は、絶対にしない 鏡が落下したり、外れたりしてけがの原因となります。	
	! 必ず守る	商品の壁への固定が完了するまで、もたれたり ものを載せたりしないよう十分注意する 商品が倒れたり落下してけがの原因となります。		商品の取り付け・加工は、本説明書に記載され た方法・注意事項を厳守する 商品が破損・落下し、けがのおそれがあります。	
		取付金具を単品で作動させる場合には 図のように取付金具を持ち作動させる 指をはさみ、けがをするおそれがあります。 		ねじ部の固定については、本説明書に記載さ れた方法・注意事項を遵守する 商品が破損し、けがをする原因となります。	
		取付金具および鏡本体は、指定位置に取り付ける 鏡が落下したり、外れたりしてけがの原因となります。		推奨位置以外に設置する場合は、安全性を十 分に確認する 取り付けが不安定になり、使用中に落下してけがの原因となります。	
		設置工事に使用する部材は必ず付属部品および指定部品を使用する 取り付けが不安定になり、使用中に落下してけがの原因となります。			

取付方法

鏡フレーム (上)

鏡

鏡フレームの取り外しかた

1mmの
フレーム着脱用
プレート

A部

鏡フレーム

鏡爪

鏡

起す

フレーム着脱用プレート

すき間

ポイント

鏡爪が取付けられている
すぐ横へフレーム着脱用
プレートを差し込むと
外しやすくなります。

A部拡大図

1) 鏡と鏡フレームの左右を合わせ鏡の端部へ鏡フレームのゴム部を水平にあてて。

2) 鏡フレームを壁面と鏡裏面との間へ回しこむようにして入れる。

3) 鏡フレームを下方へカチッと音がするまで押し込む。

※上フレームと同じ要領にて下フレームの取り付けを行ってください。

- 1) 鏡爪が取り付けられている付近の鏡表面を手のひらで押し、左図のように鏡とフレームの間にすき間をつくる。
- 2) 鏡とフレームの間に1mmのフレーム着脱用プレート(同梱)を差し込む。
- 3) 差し込んだフレーム着脱用プレートを左図のように起こすとカチッと音がして、フレームから爪が外れます。
- 4) その他の爪部分も同じ要領で外す。